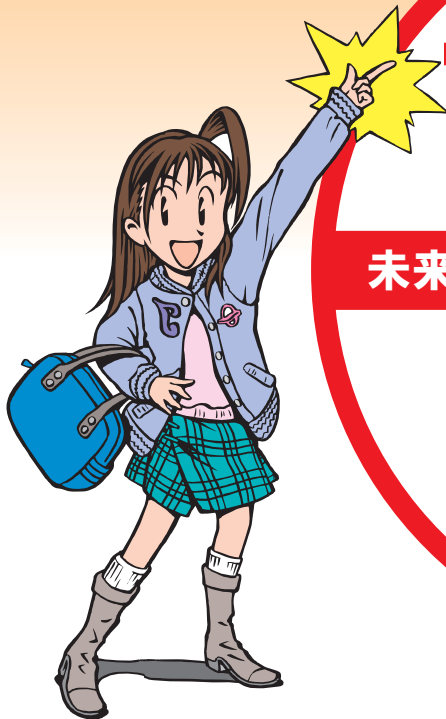


研究機関で行っている最先端の科研費の研究成果について、
小学校5・6年生、中学生、高校生の皆さんが、
直に見る、聞く、ふれることで、科学のおもしろさを感じてもらおうプログラムです。

金沢工業大学の最先端の設備・学習環境を体験できます。

参加費
無料



高校生

未来を創るのはあなたの好奇心だ！

募集



最先端医療を支える 医療機器の創製

主催：金沢工業大学 医工連携プロジェクト

日時 8月5日(金) 9:00 ~ 17:00
8月6日(土) 8:20 ~ 18:00
(昼食は大学で準備します)

集合場所 金沢工業大学 扇が丘キャンパス1号館
アクセスマップ：http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/ogigaoka.html

定員 高校生 10名
※申し込みが多数の場合は抽選となります

持ち物 ●筆記用具

お申し込み・お問い合わせ先

※お電話、ファックス、メールのいずれかでお申し込みください。

- TEL. 076-294-6740
- FAX. 076-294-6715
- E-mail: isp@kanazawa-it.ac.jp

金沢工業大学 連携推進室
〒921-8501 石川県石川郡野々市町扇が丘 7-1

ひらめき☆ときめきサイエンス

●JSPS 日本学術振興会 ひらめき☆ときめきサイエンスホームページからも申し込みができます。

<http://www.jsps.go.jp/hirameki/>

最先端医療を支える 医療機器の創製

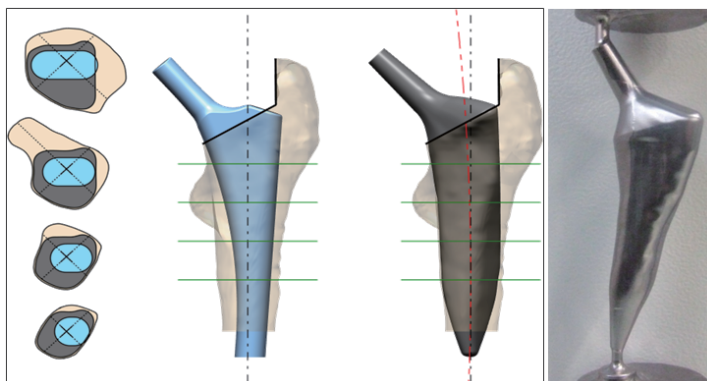


少子高齢化を迎えつつある日本においては高齢化対策としての先端医療の確立が不可欠となります。この先端医療を支える技術に日本が得意とするものづくり技術が、必ずしも患者に優しい医療部品が供給されているとはいえない現状があります。

本プログラムでは最新の研究成果に基づく講義と、最新鋭の機器を受講生の皆さんにお使いいただき（機械を制御するプログラム手法を伝授することにより）不可欠とされている医療機器作成に挑戦していただきます。

具体的には、まず、「高度先端医療と医工連携の必要性（講師：兼氏 歩 金沢医科大准教授）」と題して講義を行い、医工学融合や同機器の必要性和大学での授業の雰囲気を経験していただきます。実験・実習では、本学学生のサポートを通じて、体験実習としてCADを用いた設計及びプログラム作成演習や、NC工作機械を用いて加工を行い個々の設計部品の作成を行います。

これを通じて、高度医療部品の考え方、医療現場からの要求、そして日本が得意とする高度ものづくり技術を生かしたオンリーワン医療部品の製作のあり方について、関心を持っていただければと思います。



時間割り

1日目（8月5日）	
9:00～9:15	受付（野々市キャンパス1号館前集合）
9:15～9:30	開講式
9:30～10:00	やつかほキャンパスへ移動
10:00～11:00	講演「高度先端医療と医工連携の必要性」（兼氏 歩金沢医科大准教授 [] 金工大客員教授）
11:00～12:00	実習に関するオリエンテーション
12:00～13:00	昼食・談話会（金沢工業大学, エナジー）
13:00～17:00	実習1「CAD演習と設計」
2日目（8月6日）	
8:20～9:00	野々市キャンパス集合、やつかほキャンパスへ移動
9:00～12:00	実習2「カスタムメイド医療部品の製作プログラムの作成」
12:00～13:00	昼食（金沢工業大学, エナジー）
13:00～17:00	実習3「カスタムメイド医療部品の作成」
17:00～18:00	未来博士号の授与と閉講式
18:00	終了・解散

申し込み用紙

ふりがな

氏名

住所

年齢

歳

高校名

高等学校

電話番号

保護者氏名

緊急連絡先